



平成27年11月19日

補完・代替医療論講義を医歯薬学総合研究科で開始

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科は、平成26年4月から修士課程医歯科学専攻に「公衆衛生学コース（MPHコース）」を新設し、本年度後期から、「補完・代替医療論」の講義を開始しました。本科目は、来年度から一般教育の実践科目としても展開します。また、地域医療や地域住民のニーズと密接な関係があるため、地域総合研究センター（アゴラ）を通じた地域活動をすでに開始しています。

本講義開講により、同研究科のカバーする医学医療分野がますます広がるだけでなく、本学医療教育統合開発センターが掲げる医師の生涯教育や人材育成を通じて、地域医療への貢献がさらに増していくことが期待できます。

<概要>

補完・代替医療論講義はこれまで、公衆衛生学コース（MPHコース）の選択科目として掲げられていました。世界には中国医学、インド医学（アーユルヴェーダ）といった伝統医学やアロマセラピー、カラーセラピー、食事療法、温泉療法などさまざまな療法があり、現代医学とともに広く実践されている国もあります。補完代替医療は欧米諸国では医学教育分野・研究分野として確立し、多額の研究費も配備されていて、医学医療では必須の分野です。最近は何々の補完代替医療を現代医学と統合して、補完統合医療という名のものに、より包括的な医療を目指す世界的な動きがあります。ところが日本の大学医学部では漢方薬以外の教育はほとんど行われず、現実の地域の患者のニーズには対応できていませんでした。このいわゆる西洋医学以外のニーズにほとんど対応できていない日本の医学教育や医療制度の弊害は、ながらく指摘されてきましたが、その応えの第一歩と考えると非常に大きな意義があります。

<お問い合わせ>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（医）

役職名・教授 土居 弘幸

（電話番号）086-235-7170

（FAX番号）086-235-7178

岡山大学大学院環境生命科学研究科（環）

役職名・教授 津田敏秀

（電話番号）086-251-8883

（FAX番号）086-251-8883